

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可 否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 信 仰	(ふりがな) しんこう	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	小牛田山神講		
伝承地域	飯館村大倉 (村一円)		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 講とは、神仏の行事を行うことを目的とする集団を指す。信仰の対象、また、参詣する社寺から山御講とか二十三夜講・庚申講・熊野講・伊勢講・秋葉講などがある。		
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 宮城県大崎市 (旧小牛田町) 小牛田の山の神を信仰する婦人結社の講。旧暦3月12日と10月12日、講員が宿 (屋敷順) に集まる。掛軸をかけ、燈明、水、神饌などを供え、講員一同で安産と子どもの無事の成育などを祈念する。終了後に、持参の重箱をつつきながら世間話をする。嫁にくると講に加入した。村の婦人で構成し、宿は廻り宿である。餅を必ずつくものとしている。村内には、小牛田山神を勧請したという小牛田山神の石塔が多く、講の折に参詣する。古くは希望者が宮城県の小牛田さまに参詣に出掛けたという。		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	飯館村教育委員会	電話0244-42-1611	

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)		※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵与願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。)
	性別・年齢 生年月日	男 ・ 女 歳 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生	
	住所・電話	〒 電話	
	職 業		
団体	団体名 (ふりがな)		
	代表者氏名 (ふりがな)		
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	
	問い合わせ先		電話

【フリーフォーマット】

キーワード

<小牛田山神社>

